

JACKKNIFE オリジナル金具をご購入の方へ

この度は当店オリジナル金具をご購入下さいまして、誠にありがとうございます。

金具のご使用、または手銛製作のための作業にあたり、いくつかポイントをご紹介しますと思います。

1. 金具と手銛のシャフトを接着する際、シャフトの接着面をサンドペーパーで荒らし、表面積を大きくすることで、より大きな接着強度を稼ぐことができます。
2. また、接着面の「脱脂」はとても重要です。パーツクリーナー等で入念に脱脂と清掃を行い、乾燥させた状態で接着を行って下さい。
3. 金具の側面の小さな穴は、「**空気抜き穴**」です。
(穴が開いていない金具もあります)

接着剤を塗って金具にシャフトを挿入する際、金具とシャフトの間には空気の逃げ場が無い場合、金具が押し返されてくる事があります。(ソリッドでもパイプでも同様の現象は起きます) これはそれを防ぐための穴です。

ただ金具とシャフトを接着する際、この穴がしっかりと接着剤で埋まっていないと、そこから海水がシャフト内に進入する原因となります。ただ、これを防ぐ方法は至って簡単で、金具とシャフトを接着する際に、単純に接着剤をたくさん使えば OK です。

※特に空気を抜く必要がない場合は、この穴をマスキングテープなどで塞いでから接着を行って下さい。

他、接着に使用するエポキシ接着剤の種類や、接着時のコツなどについては当店のショップブログで随時最新のノウハウをご紹介します。

ぜひブログの方も覗いてやってみて下さい。

<魚突きスピアフィッシング.com>